



こんにちは！ボク、<sup>どっくん</sup>Dokkunです。

今回は特別版ということで、ティーンズコーナーの歴史を紹介しようと思います♪

大久保図書館にコーナーが誕生したのは2005年。10代の人たちに人気の本や、10代の人たちに読んでほしい本を集めて作られたんだ。アピールポイントは「小さくても濃い！」どれを手にとってもハズレなしと思ってもらえるようなコーナーを目指したよ。

展示コーナーでは、第1回のテーマ「夏」にあわせて、担当が選んだ本を展示したんだ。この展示も今では第10回を突破。毎回のテーマを決めるのが結構大変なんだって。

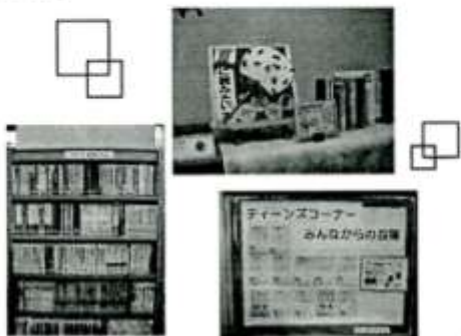
その年の10月に情報誌「ティーンズレター」第1号が完成。大久保図書館の近くの中学校・高校にも配ったよ。先生からの評判も良くてうれしかったなあ。そして12月には投稿コーナーが開始。思った以上にみなさんから投稿がよせられて、担当もびっくりしていたっけ。そうそう、忘れちゃいけないのは、2006年6月にボクの名前が決まったこと。なにせそれまでは、ただの「犬」としか呼ばれてなくて、クマと間違えられることもしょっちゅうだったから…しくしく。

こほんっ。最後に、いつもティーンズコーナーを使ってくれるみなさん、どうもありがとう！これから、みなさんに楽しんでもらえるコーナーを目指してがんばりますので、どうぞ図書館に足をはこんで下さいね♪

# Dokkunにインタビュー！

## ティーンズコーナー年表

- 2005.7 ティーンズコーナー開設
- 2005.10 ヤングアダルト通信「ティーンズレター」第1号発行
- 2005.12 投稿コーナー開始
- 2006.3 ティーンズレターVol.2で、コーナーのキャラクター名を一般募集
- 2006.5 キャラクター名が「Dokkun (どっくん)」に決定



## お知らせ

### 図書館ボランティア募集中！

習志野市立図書館では、図書館ボランティアを募集しています！

YA世代は、勉強・部活・友達つきあいと多忙だと思います。…でももし図書館が好きで、図書館の仕事に興味がある人はチャンスですよ！普段は足を運ばない書架を（整理しつつ）眺めていると新しい本との出会いがあるかも？！登録は活動希望の各図書館に直接お問い合わせください。（中学生は保護者の同意が必要です）



花の色が鮮やかな季節はカーテンがしたくなります。でもすく猫の造型がついちゃうので、こんな戦いを毎年繰り返しています。(100)

花粉症に効かないものか、めいめいめくつて0年。今年も出会いはなかった…。毎朝、花粉情報に釘付けです。(100)

香になるよってとやめてくる期待と不安のまじったきもち。昔から変わらないです。(桃)

## 編集後記

ティーンズレター、第8号はいかがでしたか？次回は夏頃にお会いしましょう♪



2008年3月

ヤングアダルト通信 vol.8

習志野市立大久保図書館

習志野市本大久保 3-8-19

TEL 047-475-3213

<http://www.city.narashino.chiba.jp/toshokan/index.html>

# NO BOOK NO LIFE

コレおもしろいよ〜。読んで読んで♪



ちょっとした時間でも短編なら余裕でよめちゃう！



いつもカバンに一冊。かさばらない文庫がお気に入り☆



永久保存版!!

ティーンズコーナー BOOK NAVIへようこそ



# ティーンズコーナー >>>> BOOK NAVIへようこそ

## のめりこんで本を読みしたい時にオススメ！ ★人気作家作品★

ティーンズ担当オススメの作家さんをご紹介！小説の楽しさをたっぷり味わえます。時間を忘れて思いっきり読みふけってしまいましょう♪

### ★石田 衣良★

98年に第1作「池袋ウエストゲートパーク」を発行してからもう10年。テンポよくかわされる会話と、するりと頭に入ってくる巧みな文章が魅力的な作家さんです。主な作品は、少年犯罪の加害者家族を描いた「うつくしい子ども」や、長屋と高層マンションが並び建つ町・月島を舞台にした14歳たちの物語「4TEEN」など。



### ★森 絵都★

カッコ悪いところもカッコいいところも、ありのままに受け入れてくれる。突き放さないけれど、べたべたに甘くもしない。読んでると、どこか優しさを感ずります。主な作品は、神様の抽選に当たり他人の体にホームステイすることになった“ぼく”の物語「カラフル」や、飛び込みにかける少年たちの青春を描く「ダイブ!!」など。



### ★アレックス・シアラー★

主人公の親にかまえたクールな語り口が魅力的！父親の最後の航海に密航してついて行く双子や、超有名サッカー選手の息子の代わりに誘拐された少年など、彼らは、子どもには手におえないような大きな事件に巻きこまれても負けず思いきった解決法をみだしていきま。突飛ともいえる発想力には脱帽です。主な作品は、突然失踪した友人を探す少年の話「ミッシング」など。

## 個性的な物語が読みたい時にオススメ！ ★ライトノベル★

二輪車がしゃべったり、トイレから異世界へ行ってしまうったりと、個性的な世界が広がっています。思いがけない出会いがありますよ♪

### ★刀 語★

西尾維新/著 全12巻

2007年1月から毎月1冊ずつ発行するという驚異のスピードで、ファンを狂喜乱舞させた西尾維新のシリーズ作品。伝説の刀鍛冶、四季時記紀がその人生を賭けて鍛えた12本の「刀」をめぐる、無刀の剣士・鑄七花と美貌の奇策士・とがめの物語。



### ★彩雲国物語★

雪乃紗衣/著 シリーズ1~15巻

アクの強い協役陣にまけない強気のヒロインの登場です！名家の一人娘・秀麗は、横きつつある家計を助けるため、なにより明日のごはん代を稼ぐため、街で様々な仕事をこなすバイトリティ溢れる少女です。ところがある日、報酬につられて「ダメ王様」の教育係を引き受けたことから、秀麗の運は大きく切り開かれてゆくのです…。



## なにかを知らりたい時にオススメ！

## ★実用書★

子どもの時と比べて、知らない事よりも知っている事の方が増えてきましたね。でも、“知りたい！”という気持ちは、いろいろ浮気をしながらも無限に広がってってしまうもの。“なに？”“どうして？”という気持ちになった時、手にとってみてください。

### ★『よりみちパン！セ』シリーズ★

社会に出て気づく疑問や身近な恋愛のことなど、学校では教えてくれないけど知りたい情報がテーマごとに1冊にまとまっています。『いま、生きているという冒険』（石川直樹/著）は高校2年生で初めてインド旅行を経験し、その後チョモランマ登頂で最年少記録を塗り替えた冒険家の著作。世界の陸地だけでなく川・空など自然に対するの言葉は、自分自身の経験に基づくものだけに説得力があります。進路に迷ったり将来について悩んだりしている人も、こんな行動力を持てば世界は開けるはず！…と勇気が湧いてくると思いますよ♪



### ★『なるにはBOOKS』シリーズ★

職業紹介本の定番といったらこのシリーズ。2008年3月現在ティーンズコーナーには97タイトル所蔵しています。〇〇になりたい！という希望に燃える人も、何になろうか悩んでいる人も、ぜひ読んでみて下さい。1つの職業について、その職につく方法や現役の人のインタビューなどで構成されているので、特定の職業について調べたいという時にも使える本です。『福祉』で働く』といった業界を大きく捉えたタイトルもあります。

### ★『ビギナース・クラシックス』シリーズ★

日本や海外の古典・近代文学の名作を現代語に訳した入門書シリーズ。解説やコラムを多様して初心者にもわかりやすく記述しているため、中高生から大人まで幅広い世代に利用されています。作品そのものだけではピンとこなくても、時代背景や情勢についての解説もあり、作品を読み解く上でわかりやすい手助けになっています。例えば『論語』は、儒教を説いた孔子の生涯を遡いつつ、その折々に訪ぎだされたことばとそれが後世に与えた影響について解説されています。巻末に論語から発生したことば・ことわざも載っています。



## my favorite

### talk 2:// 大熊猫

みんなはどんな動物が好き？  
私は、世をはむはむする姿は一見、溫和そう…でも近寄ってみると、結構悪そうな目をしてる、そんなパンダ（中国語で大熊猫）が好きなんです。ということでは、図書館所蔵の本から、おすすめのパンダ本を紹介しちゃいます♪

●『パンダのシズカくん』（ジョン・J・ミューズ）主人公カールの家の庭に普降したのにはパンダのシズカくん、そのシズカくんが神の心を説く絵本。なぜパンダが？（しかも動物を育てたり、海パン履いてる…）という疑問はさておき、なんと引き込まれてしまう不思議な世界。神と聞くと難しそうですが、ほんわかした雰囲気、の絵柄と物語なので、お説教っぽく感じません。

●『パンダ育児日記』（中国パンダ保護研究センター/編）子パンダの成長記録写真が満載。可愛いだけでなく、成長を見守る飼育員さんの苦労話も載っています。小パンダのやんちゃっぷりに、ページをめくりつつ和む…という楽しみ方もあり。私個人的に、「こ、これは…！」ときちゃったのは弾化したパンダの写真（よかったですら見てみてね♪）、でも人間もそうだけど、あかちゃんってみんなかわいいですよ。

